

令和6年1月11日

都内私立中学高等学校
校 長
技術・家庭科担当教諭 殿
関 係 教 職 員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 平方 邦行
専門系教科研究会委員長 西村 弘子
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

東京私学教育研究所 専門系教科研究会（技術・家庭、家庭）委員公募のご案内

新春の候 先生方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、新学習指導要領の中学校技術・家庭科及び高等学校家庭科においては、実践的・体験的な活動を通して、生活や社会で利用されている技術や、家族・家庭、衣食住、消費や環境等について、基礎的・科学的な理解を図り、それらに係る技能を身に付けるとともに、生活や社会の中から問題を見出して課題を設定しそれを解決する力や、よりよい生活や持続可能な社会の実現・構築に向けて、技術や生活を工夫し創造しようとする態度の育成が求められているところです。

当研究会では、学習指導要領の趣旨を見据えつつ、私立学校における技術・家庭科教育の更なる充実を図るため、今後も時宜にかなった様々な研修会を企画・実施してまいります。つきましては、研修会の内容や運営面での更なる充実・改善を目指しつつ、一緒に研修会の企画や運営等の活動をしてくださる熱意ある先生を求めています。

奮ってのご応募を心よりお待ちしております。

記

1. 募集人数

若干名

2. 委員の主な役割

- ①研修会（ワークショップ、実技研修会、講演会、見学研修会など）の企画・立案。
- ②研修会当日の運営（司会、記録など）。
- ③その他

※年間5回ほど委員会を開催し、事業計画や運営方針などについて協議します。

3. 就任に当たって

- ①任期は1期2年で、最大3期（計6年）まで継続が可能です。
- ②再任の場合は、本研究会の在任期間と同一の年数を空けること（例：6年務めた者は6年空ける）。
- ③対象の研究会委員に、同一校の教職員がいないこと（委員長との重複を除く）。
- ④現在、専任教員であること。

4. 申込方法・申込期限

下記の研究所HPより申込書をダウンロードし必要事項をご記入の上、2月28日（水）までに、FAX または 郵送でお送りください。

申込書到着後、受理のご連絡を担当者より申込書に記載のE-mail宛にお送りいたします。

5. 応募結果について

応募者に3月中旬までにE-mailもしくは電話にて選考結果をお知らせいたします。

6. その他

参考資料の送付などにも応じます。ご不明な点などございましたら、ご遠慮なく下記までお問い合わせください。

※研究会の活動内容等の詳細については、研究所HPをご覧ください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



東京私学教育研究所 専門系教科研究会（技術・家庭、家庭）

担当：松田・山本

〒102-0073 千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 4階

TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

【参考】専門系教科研究会（技術・家庭、家庭）近年の事業実施状況

- 令和5年8月10日（木）実施
ワークショップ「情報活用型PBLでつくるホームプロジェクト」
講師：東北学院大学文学部教育学科 教授 稲垣 忠 先生
- 令和5年8月3日（木）実施
実技研修会「草木染め（ポーチとトートバック）」
講師：杉野服飾大学服飾学部服飾学科 教授 肉丸 美香子 先生、講師 田口 雅子 先生
- 令和5年6月16日（金）実施
ワークショップ「“Money Connection”を通して金融教育を考える」
講師：認定NPO法人育て上げネット プロジェクトマネージャー 横山 理恵 氏
- 令和5年2月25日（土）実施
ワークショップ「服・ファッションから考えるサステナビリティ」
講師：認定NPO法人開発教育協会 事業主任 八木 亜紀子 氏
- 令和4年8月23日（土）実施
実技研修会「地産地消の夏野菜を用いた調理実習」
講師：東京山手調理師専門学校 日本料理専任講師 松谷 幸宏 先生
- 令和4年6月18日（土）実施
講演会「家庭科での金融教育について～全体像と指導の要点～」
講師：静岡大学教育学部 教授 色川 卓男 先生